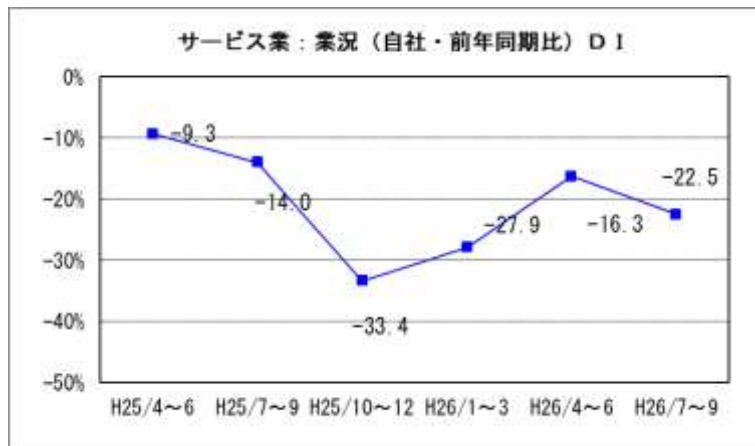


## 5. サービス業の動向

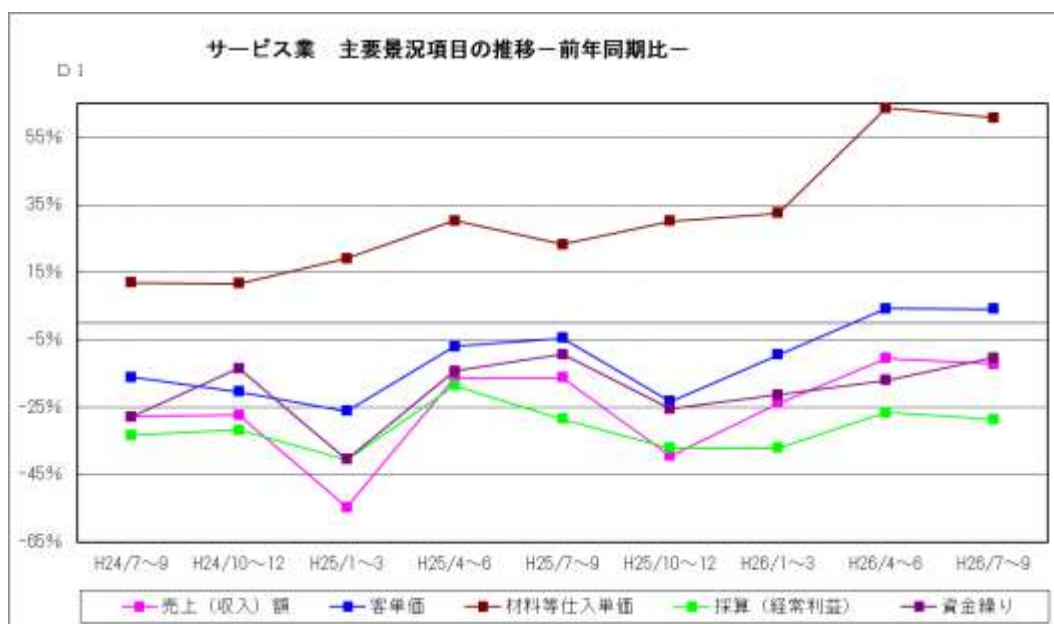
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス22.5。前期マイナス16.3から6.2ポイント下落した。来期見通しはマイナス16.6と改善の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

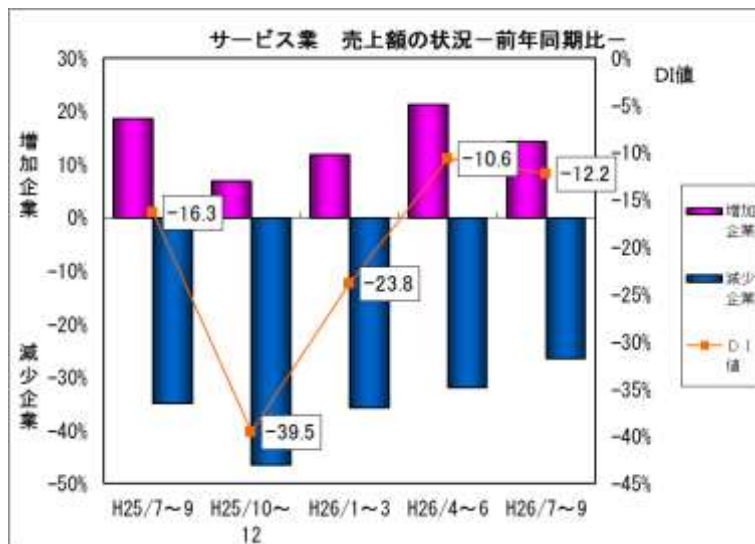
	前々期 (26年1月~3月)	前期(A) (26年4月~6月)	今期(B) (26年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲ 23.8	▲ 10.6	▲ 12.2	▲ 1.6	▲ 30.6
客単価	▲ 9.5	4.2	4.1	▲ 0.1	▲ 2.1
材料等仕入単価	32.5	63.7	60.8	▲ 2.9	57.8
採算(経常利益)	▲ 37.2	▲ 26.6	▲ 28.6	▲ 2.0	▲ 24.5
資金繰り	▲ 21.4	▲ 17.0	▲ 10.4	6.6	▲ 10.2



(2) 主要項目の概況

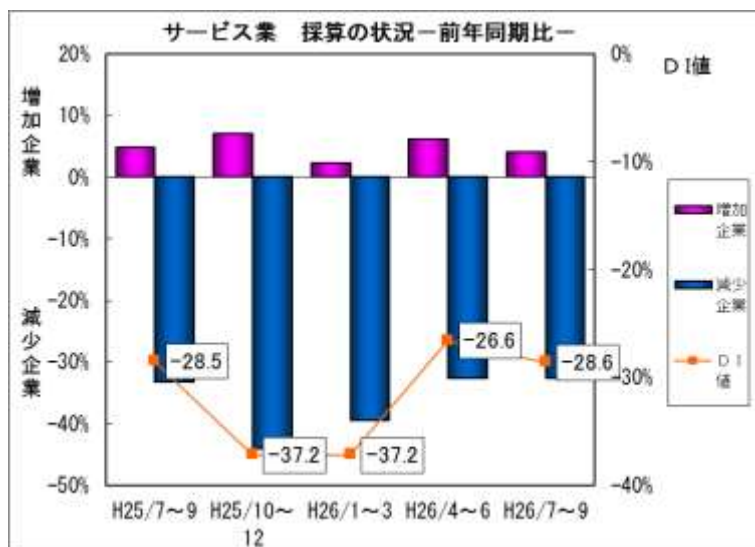
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、マイナス 12.2。前期のマイナス 10.6 から 1.6 ポイントの下落となった。来期見通しは、マイナス 30.6 と上昇の見込み。



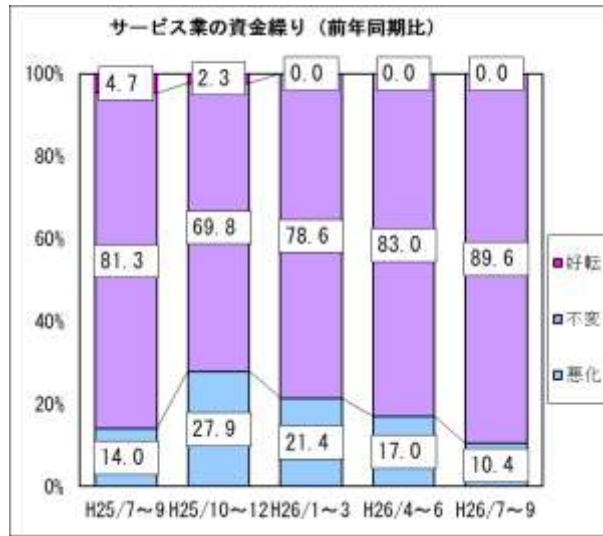
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、マイナス 28.6。前期のマイナス 26.6 から上昇。来期見通しは、マイナス 24.5 と上昇の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 10.4。前期のマイナス 17.0 から、6.6 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 10.2 と改善の見込み。

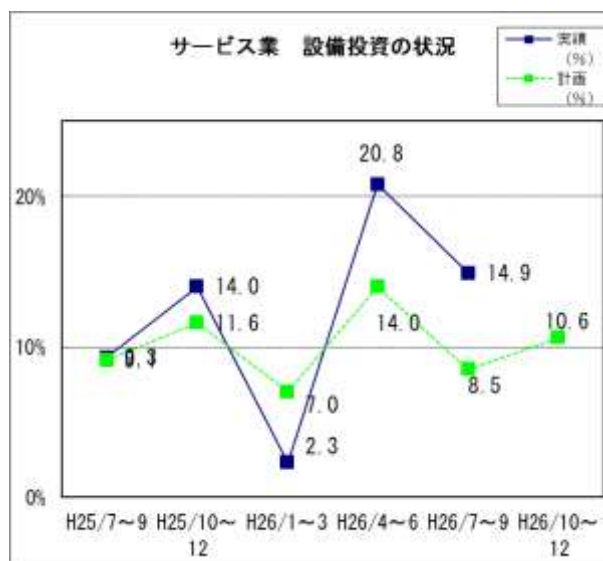


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	10	0	2	0	3	2	4	0	1	38
(%)	20.8	0.0	20.0	0.0	30.0	20.0	40.0	0.0	10.0	79.2
今期実施 (実数)	7	0	1	1	3	4	1	0	2	40
(%)	14.9	0.0	14.3	14.3	42.9	57.1	14.3	0.0	28.6	85.1
来期計画 (実数)	5	1	1	0	2	0	0	0	1	42
(%)	10.6	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	89.4

今期設備投資を実施した企業は 7 社（14.9%）。前期（平成 26 年 4～6 月期）は 10 社（20.8%）であった。来期は 5 社（10.6%）が設備投資を計画している。

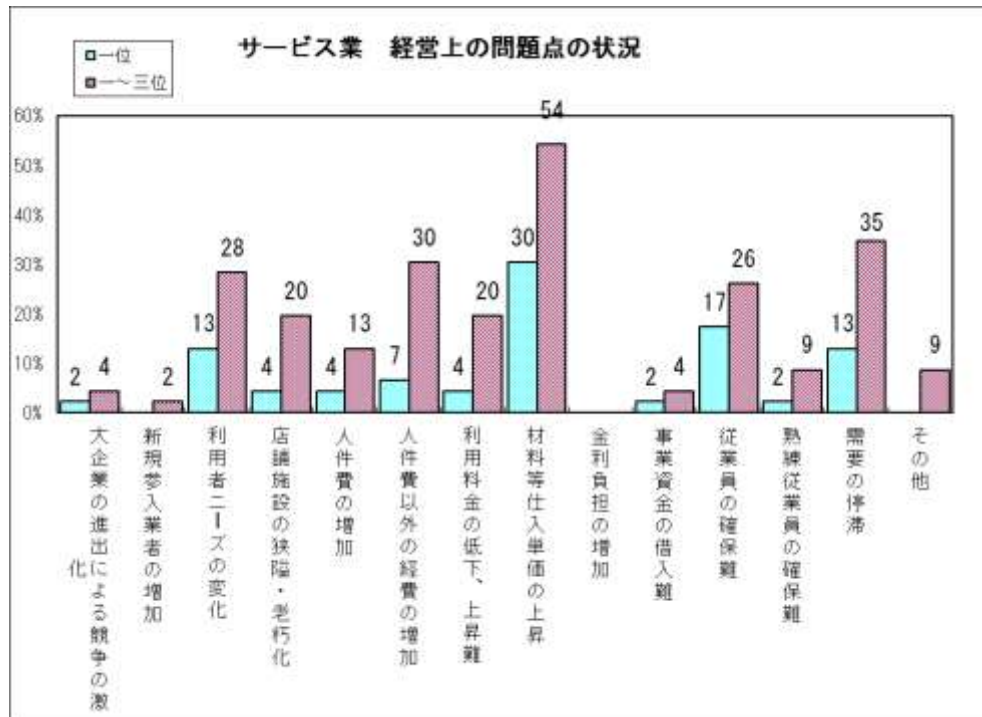


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 56.8%→今期 54.3%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 31.8%→今期 34.8%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 40.9%→今期 30.4%)
- ・ 「利用者ニーズの変化への対応」 (前期 29.5%→今期 28.3%)

となっている。



以上